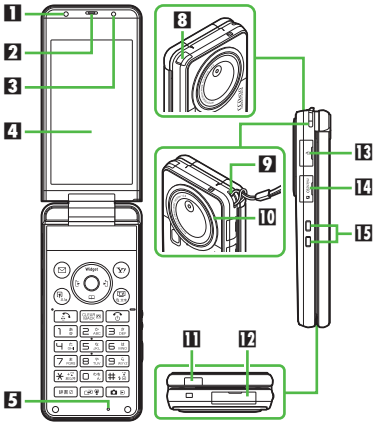
各部の名称 1-2
各部の名前とはたらき 1-2
電池パックの充電 1-4
電池パックを充電する 1-4
電源On／Off 1-6
電源を入れる／切る 1-6
画面とマークの見かた 1-7
画面の見かた 1-7
マークの見かた 1-9
タッチパネル 1-12
タッチパネルについて 1-12
機能呼び出し 1-14
機能の呼び出しかた 1-14
メインメニューの使いかた 1-15
簡単な操作で機能を呼び出す 1-18
複数の機能を切り替えて利用する
（マルチジョブ機能） 1-19
待受画面に機能を登録して呼び出す
（デスクトップショートカット） 1-20
基本的な機能だけを利用する
（シンプルメニュー） 1-22
ビューアポジション切替時の
動作を設定する 1-23
誤動作防止 1-24
ボタンやタッチパネルの
誤動作を防止する 1-24
モーションコントロール 1-25
モーションコントロールについて 1-25
マナーについて 1-27
マナーモード／電波Offモード 1-27
暗証番号 1-28
暗証番号について 1-28
その他の基礎知識 1-29
その他の基礎知識 1-29
ダブルナンバー 1-30
ダブルナンバーを利用する 1-30
モードについて 1-31
便利な機能 1-33

1

準備／基礎知識

各部の名前とはたらき



1 明るさセンサー部
2 レシーバー（受話口）
3 インカメラ
4 ディスプレイ
5 マイク（送話口）
6 サブディスプレイ
7 スモールライト
8 テレビ受信用ホイップアンテナ
9 ストラップ取り付け穴
10 スピーカー
11 赤外線ポート
12 外部機器端子（端子キャップ付）
13 イヤホンマイク端子（端子キャップ付）
14 メモリカードスロット（カバー付）
15 充電端子
16 通信用内蔵アンテナ
17 アウトカメラ（レンズカバー）
18 モバイルライト
19 電池カバー
20 マーク

明るさセンサー部／内蔵アンテナについて
- 感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。

端子キャップ／メモリカードスロットカバーについて
- 通常は閉じたままでお使いください。

ストラップ取り付け穴について
- 金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

ポジションについて

クローズポジション

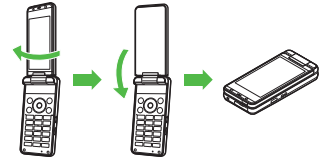
2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。

オープンポジション

開いた状態です。ボタン操作や通話などはこの状態で行ってください。

ビューアポジション

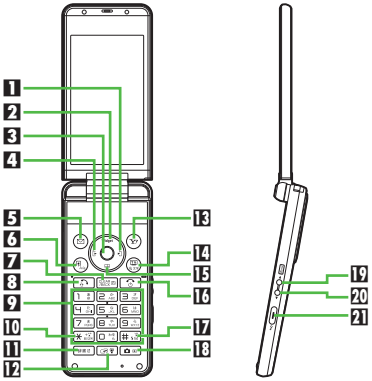
ディスプレイ部分を外側にして、2つ折りにした状態です。



- ビューアポジションのまま携帯しないでください。ディスプレイが破損する恐れがあります。

待受画面でのボタンのはたらき

- （　）内は、本書での表記です。
- ※印の機能は、キーショートカット設定で変更できます。



1 マルチガイド右ボタン（◎）
着信履歴表示
[長く：赤外線通信On／Off※]

2 マルチガイド上ボタン（◎）
モバイルウィジェット操作画面表示
[長く：PCサイトブラウザメニュー表示※]

3 センターボタン（●）
メインメニュー表示

4 マルチガイド左ボタン（◎）
発信履歴表示
[長く：Bluetooth® On／Off※]

5 メールボタン（✉）
メールメニュー表示
[長く：S!メール作成画面表示※]

6 ショートカット／A/aボタン（）
ショートカットリスト表示
[長く：ステータスアイコンリスト表示]

7 クリア／バックボタン（）
簡易留守録再生
[長く：簡易留守録設定／解除]

8 開始ボタン（）
全通話履歴表示
[長く：モード切替（ダブルナンバー）]

9 ダイヤルボタン（～）
電話番号入力／クイックオペレーション
[長く：電話帳あ行（）～ら行（）、わ行（）表示]

10 ＊ボタン（）
「＊」「+」「P」「?」「-」入力
[長く：S!ともだち状況一覧表示]

11 辞書ボタン（）
スマートリンク辞書起動
[長く：ベールビュー設定／解除]

12 マルチジョブ機能／マナーボタン（）
モード切替
[長く：マナーモード設定／解除]

13 Yahoo!ケータイ・ボタン（）
Yahoo!ケータイ接続
[長く：ファミリンクリモコン起動※]

14 テレビ／文字ボタン（）
テレビ起動
[長く：メニュー切替画面表示]

15 マルチガイド下ボタン（）
電話帳呼び出し
[長く：電話帳新規登録※]

16 電源／終了ボタン（）
待受画面表示切替
[長く：電源Off]

17 #ボタン（）
「#」入力
[長く：マナーモード設定／解除]

18 カメラボタン（）
カメラ起動
[長く：画像レビュー起動]

サイドボタン

19 音量大ボタン（◀）
【オープン／ビューア（長く）】ハンドミラー起動
【クローズ】インフォメーションが複数あるときのスクロールなど
【クローズ（長く）】マナーモード設定／解除

20 音量小ボタン（▶）
【オープン／ビューア】ガイド行表示／非表示
【クローズ】インフォメーションが複数あるときのスクロールなど
【ビューア／クローズ（長く）】電子マネー残高表示

21 誤動作防止／カメラボタン（▬）
【ビューア】誤動作防止設定／解除
【オープン／ビューア（長く）】カメラ起動
【クローズ】時計表示切替
【クローズ（長く）】スポットライト点灯

マルチガイドボタン／サイドボタンの表記について

- 本書ではマルチガイドボタン／サイドボタンを、次のように表記しています。

◎または◎を押すとき	
◎または◎を押すとき	
◎◎◎◎のいずれかを押すとき	
◀または▶を押すとき	

電池パックを充電する

電池パックを本機に取り付けて充電します。

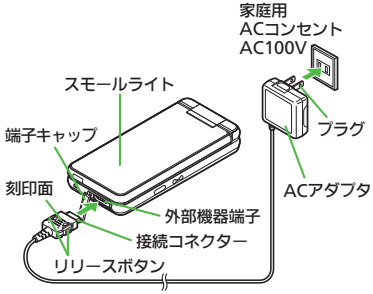
海外での充電について

- 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ACアダプタで充電する

ソフトバンク指定のACアダプタ「ZTDAA1」（オプション品）を使用して充電します。

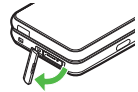
- 本書内「**AC アダプタ**」は、この指定品を指しています。
- 充電中は、ACアダプタや本機があたたかくなることがあります。



ACアダプタ利用時のご注意

- 充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

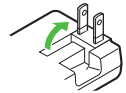
1 外部機器端子の端子キャップを矢印の方向に開く



2 ACアダプタの接続コネクターを本機に差し込む

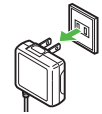
- 接続コネクターは刻印面を上にして、水平に「**カチッ**」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

3 ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む



- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

4 プラグを家庭用ACコンセントから抜く



- ひねらずまっすぐに抜いてください。

5 本機から接続コネクターを取り外す

- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

6 プラグと端子キャップを元の状態に戻す

スモールライトが点滅しているとき

- 電池パックの異常か寿命のため、充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

パソコンと接続して充電する

オプション品のUSBケーブルでパソコンと接続すれば、本機の電源が入っているときにパソコンのUSB端子からの電力で充電できます。

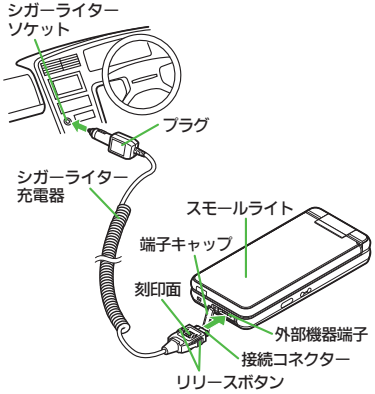
- パソコンには、あらかじめUSBドライバ（サイトからダウンロード）をインストールしておいてください。
- 電源が入っていないときは充電できません。
- USBハブを利用しているときは、充電できないことがあります。

シガーライター充電器で充電する

オプション品のシガーライター充電器を使用して充電します。

シガーライター充電器利用時のご注意

- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動していますが、自動車の種類によっては、連動しないことがあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。
- シガーライター充電器を卓上ホルダーに接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。



1 外部機器端子の端子キャップを開く

2 シガーライター充電器の接続コネクターを本機に差し込む

- 接続コネクターは刻印面を上にして、水平に「**カチッ**」と音が鳴るまで、しっかりと差し込みます。

3 シガーライターソケットにプラグを差し込む

4 自動車のエンジンをかける

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

5 プラグをシガーライターソケットから抜く

6 本機から接続コネクターを取り外す

- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

7 端子キャップを元の状態に戻す

使いこなしチェック！

便利 ●USB充電を無効にしたい（☞P.1-33）

電源を入れる／切る

電源を入れる

はじめて電源を入れたときの操作を説明します。

1 **（長く）**

- 「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで押します。
- 電源が入ると、メニュー切替画面が表示されます。

2 **メニュー選択➡◉**

本書は、「**標準メニュー**」を選んだ状態での操作方法を説明しています。本書を有効に利用したい方は、「**標準メニュー**」を選ぶことをおすすめします。

- お客様の情報（オーナー情報）の入力画面が表示されます。

3 **名前（姓）入力➡◉**
➡名前（名）入力➡◉

- 以降もメニュー切替画面を表示するかどうかの、確認画面が表示されます。

4 **「はい」／「いいえ」➡◉**

待受画面

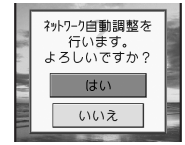
- 「**いいえ**」を選んだときは、次回 ❶ を行うだけで、待受画面が表示されるようになります。

USIMカードを取り付けずに電源を入れたとき

- 画面にメッセージが表示されたままになります。このとき、本機は使用できません。

ネットワーク自動調整について

はじめて✉、⏱、◉、Yなどのボタンを押したときは、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されます。



- 次の操作を行うと日付／時刻が設定され、メールやYahoo!ケータイなどネットワークを利用するサービスや、テレビなどが利用できるようになります。

1 **「はい」➡◉**
➡ネットワーク自動調整開始

2 **◉**

電源を切る

1 **（長く）**

- 終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

画面の見かた

待受画面について

待受画面は次のようなしくみになっています。

マーク表示部

モバイルウィジェット／デスクトップショートカット

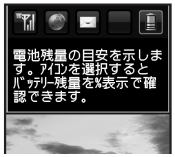
ソフトキー

- 以降の待受画面では、必要な場合を除きモバイルウィジェット／デスクトップショートカットのアイコン表示は省略しています。

マークの意味を確認する

現在表示されているマークの意味を確認することができます。
（ステータスアイコンリスト）

1 （長く）



- マーク表示部をタップしても操作できます。
- 現在表示されているマークが拡大表示され、選択しているマークの意味が表示されます。
- でマークを選ぶと、それぞれのマークの意味が表示されます。
- を押すと関連する機能が実行されるものもあります。（例：電池レベル→バッテリーメーター）

インフォメーションについて

電話に出なかったり、メール着信があると、下部にインフォメーションが表示されます。

インフォメーション画面

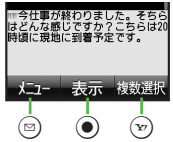
- お知らせ内容（「**新着メール**」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選び を押すと、内容を確認できます。

使いこなしチェック！

便利 ●インフォメーションの履歴を利用したい（☞P.1-33）

ソフトキーについて

オープンポジションの縦画面で画面下部に表示される文字は、左から順に✉、◉、Ⓨを押したときに操作できる内容を示しています。



タッチパネル使用時のソフトキー

オープンポジションの横画面またはビューアポジション（縦画面／横画面）では、次のようにボタンに該当するソフトキーが表示されます。各ソフトキーをタップすると、該当するボタンを押したときと同様に動作します。

- ポジションや画面によっては、一部割り当てが変わることがあります。

■縦画面

■横画面

画面自動消灯について

通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ）

- 消灯した画面を点灯するときは、何かボタンを押します。（押したボタンは、画面点灯用としてだけはたらきます。）

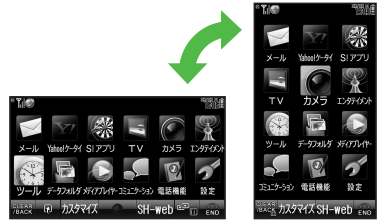
バックライトについて

- 画面が自動消灯する前に画面表示が暗くなります。
- 画面が見えづらいときは、0～9を押すとバックライトが点灯します。（押したボタンの動作が行われますので、ご注意ください。）

画面自動回転について

ビューアポジションでは、モーションコントロールセンサーのはたらきで、本機の向きに応じて縦画面／横画面が自動的に切り替わります。

- 設定によっては、オープンポジションでも利用できるようになります。



横画面　縦画面

使いこなしチェック！

便利 ●画面の切り替え方法を変更したい（☞P.1-34）

マークの見かた

ディスプレイのマークの見かた

- マークによっては、デュアルモード（☞P.1-30）設定時に回線を表す「A」、「B」、「D」が表示されます。

■常時点灯しているマーク

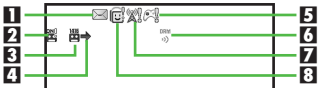
1	3G	3Gサービス圏内
	GSM	GSMサービス圏内
		国際ローミング中
2		電波状態※1
3		パケット通信利用中
4		電池レベル※2

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。
※2 パネル点灯時などには一時的に%表示されますが、あくまでも目安としてご利用ください。

■機能の動作を示すマーク

1		S!アプリ起動中
		S!アプリ一時停止中
		音楽再生中
		テレビ録画中（本体）
		テレビ録画中（メモリカード）
2		メモリカード読み込み中
		メモリカードフォーマット中
		テレビ録画／視聴予約表示
3		方位計方角
4		音楽再生中（Bluetooth®利用時）
5		マルチジョブ機能利用中

■お知らせのためのマーク

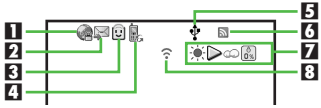


1		未読メールあり
		未読配信レポートあり
2		用件録音あり（簡易留守録設定中）
		用件録音あり（簡易留守録未設定時）
3		留守番電話サービス伝言あり
4		非利用回線着信／メール受信あり
5		S!アプリ／ウィジェット通知あり
6		コンテンツ・キー受信あり
7		S!情報チャンネル未読情報あり
		ソフトウェア更新結果あり
		S!速報ニュース未読あり
8		S!ともだち状況通知未読あり／登録要求中

■警告のためのマーク

1		メール空き容量不足
2		送信失敗メールあり
3		メモリカード使用不可能／接触不良

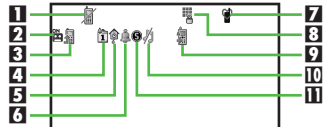
■通信関連のマーク



1		SSL対応の画面表示中※1
		パケット通信待機中
2		メール受信中
		メール送信中
3		S!ともだち状況接続中
		位置情報測位中※2
4		ソフトウェア更新中
5		USBケーブル接続中
		USB通信中
		赤外線通信接続中
		赤外線送受信中
		Bluetooth®通信待機中
		Bluetooth®通信中（複数のとき「 」）
		Bluetooth®通話中
		ICデータ通信中
		S!電話帳バックアップ通信中
		PCサイトブラウザ使用中
6		RSSフィード対応サイト表示中
7		お天気アイコン
8		赤外線通信待機中

※1 モバイルウィジェット利用中は、表示されません。
※2 位置情報の送信中に点滅表示されます。

■本機の設定を示すマーク



1		電波Offモード設定中
2		簡易留守録設定中
3		転送電話／留守番電話サービス設定中（「**呼出なし**」）※
4		カレンダー／予定リストアラームOn設定中
		カレンダー／予定リストアラームOff設定中
5		時報設定中
6		アラーム設定中
		お目覚めTV設定中
7		マナーモード設定中
		運転中モード設定中
		オリジナルモード設定中
		ベールビュー設定中
8		誤動作防止設定中
		ICカードロック中
9		自動応答／リモートモニタモード設定中
10		着信音量サイレント設定中
		着信音量ステップトーン設定中
		バイブレータ設定中
11		シークレットモード設定中（「**表示する**」）
		キー操作ロック設定中

※TVコールを転送設定しただけのときは、マークは表示されません。

サブディスプレイのマークの見かた

■基本的なマーク

1		電波状態※
2		電池レベル

※ 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

■お知らせのためのマーク

1		不在着信あり
2		簡易留守録用件あり
3		着信お知らせあり
4		留守番電話サービス伝言あり
5		未読メールあり
6		未読配信レポートあり
7		コンテンツ・キー受信あり
8		S!情報チャンネル未読情報あり
9		お天気アイコン更新あり
10		位置情報測位要求あり
11		歩数計目標達成

■警告のためのマーク

1		送信失敗メールあり
2		S!情報チャンネルエラー
3		着デコ発信失敗
4		IPサービス接続失敗
5		お天気アイコン更新失敗

■本機の状態を示すマーク

1		アラーム動作あり
2		カレンダーアラーム動作あり
3		予定リストアラーム動作あり
4		S!アプリ／ウィジェット通知あり
5		S!ともだち状況通知未読あり
6		テレビ視聴予約動作あり
7		テレビ録画予約動作あり

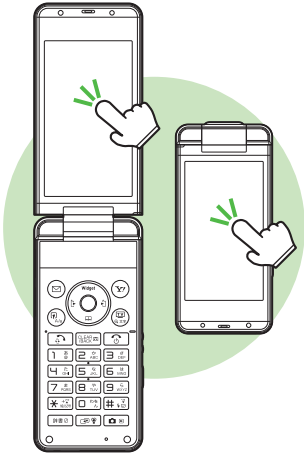
サブディスプレイの表示について

- サブディスプレイには、通常日付と時計が表示されます。を押すたびに、表示が切り替わります。

タッチパネルについて

本機はディスプレイ部がタッチパネルとなっているため、指で触れたりなぞったりして操作することができます。

- オープンポジションでもビューアポジションでも利用できます。（縦画面／横画面共）



項目選択・決定／ソフトキー操作

■タップ

項目や画面内のボタン（ソフトキー）に軽く触れて、すぐに指を離します。触れて離すだけで、その項目の画面に移動したり、ソフトキーの操作が実行されます。

- メニューの決定操作など、1度のタップで動作しないときは、もう1度同じ場所をタップしてください。（2回タップ）

■ロングタッチ

画面に触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ロングタッチの操作例

ソフトキー操作時は
タップとは別の操作が行えるものもあります。

待受画面や機能の操作中などは
画面をロングタッチすると、利用できるおもなメニューが表示されます。

ブラウザ画面や静止画撮影後は
画面の部分拡大が行えます。

文字入力中は
ソフトキーボードの文字をロングタッチすると、濁点や半濁点などの候補が表示されます。

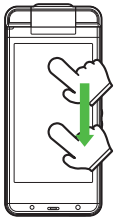
特殊操作（ダブルタップ）

複数の機能を切り替えて使っているとき（マルチジョブ機能使用時）の表示サイズ切替や、画像の拡大／縮小など、すばやく（約0.6秒以内に）2回タップすると動作するものもあります。

使いこなしチェック！

便利 ●画面をタップしたときの振動を設定したい（☞P.1-33）

移動／描画（ドラッグ）

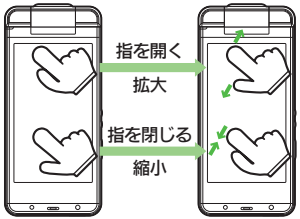


画面に触れたまま目的の場所まで移動して、指を離します。アイコンを移動するときや、リスト画面などをスクロールするときに使います。

画面移動（フリック）

画面に触れて移動したい方向に軽く指をはじきます。メニューなど、リスト画面の隠れた部分を見たいときに便利です。

拡大／縮小（ピンチ）



２本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。画像の拡大（指を開く）／縮小（指を閉じる）などに使用します。

タッチパネル利用時のご注意

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
  - 手袋をした指や爪先での操作
  - ペン、ボールペン、鉛筆など先の尖ったものでの操作
  - 異物をディスプレイに載せたままでの操作
- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
  - 濡れた指で操作しない
  - 強く押し過ぎない
  - タッチパネル（ディスプレイ）に、市販のシールなどを貼らない
- タッチパネルで思うように操作（ボタンや項目を選択）できないときは、タッチパネル補正（☞P.1-17）を行ってください。

機能の呼び出しかた

本機は、いろいろな方法で機能を呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

メインメニュー

項目を順に選択し、機能を呼び出します。

クイックオペレーション

入力した数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能の前のボタンを押すと、機能が呼び出せます。

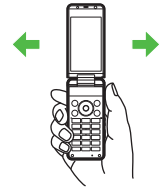
■ショートカット

あらかじめボタンなどに登録されている機能を呼び出します。(変更可能)

■デスクトップショートカット

よく利用する機能を待受画面に登録し、呼び出します。

■クイックショートカット

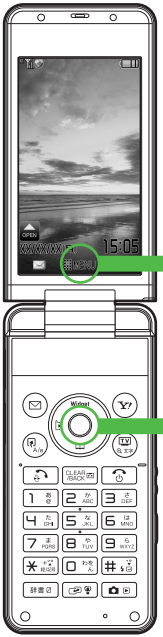


本機を振って、登録されている機能を呼び出します。(あらかじめ設定が必要です。)

● 機能の利用中にショートカットで他の機能を呼び出し、切り替えて利用することもできます。

メインメニューの使いかた

メインメニュー表示



■タッチパネル操作

■ボタン操作

メインメニューのしくみ

メインメニュー項目

次の機能やサービスが利用できます。

メール	メールを利用します。
Yahoo!ケータイ	インターネットに接続します。
S!アプリ	ゲームなどのアプリを利用します。
TV	テレビを視聴します。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
エンタテイメント	情報ツールを利用します。
ツール	便利な機能を利用します。
データフォルダ	静止画などのデータを確認します。
メディアプレイヤー	音楽や動画を再生します。
コミュニケーション	便利なサービスを利用します。
電話機能	電話関連の機能を利用します。
設定	いろいろな設定をします。

「世界時計」を表示することを例に、ボタンとタッチパネルのメニュー操作を説明します。

●タッチパネルの画面例は、ビューアポジションでのものです。

メニュー操作（ボタン）

待受画面で◉を押します。

メインメニュー表示

で「ツール」を選びます。

メインメニュー操作

◉

で「時計／計測」タブを選びます。

タブ選択操作

で「世界時計」を選びます。

項目選択➡決定操作

◉

メニュー操作（タッチパネル）

待受画面で「MENU」をタップします。

「ツール」をタップします。

「時計／計測」タブをタップします。

「世界時計」をタップします。

戻る操作（ボタン）

[設定]を押します。

[⌂]を押します。
（待受画面に戻ります。）

前の画面に戻る操作

待受画面に戻る操作

「CLEAR/BACK」をタップします。

「⌂」をタップします。

待受画面に戻ります。

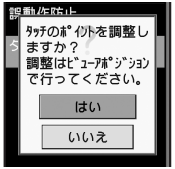
戻る操作（タッチパネル）

タッチパネルを補正する

タッチパネルで思うように操作（ボタンや項目を選択）できないときは、タッチパネル補正を行ってください。

- タッチパネル補正は、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。

1. ◉➡「設定」➡◉
2. 本体設定画面で「タッチパネル設定」➡◉
3. 「タッチパネル補正」➡◉



4. 「はい」➡◉
   - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

タッチパネル補正をもとに戻すとき

- タッチパネル補正を行っても思うように操作できないときは、次の操作で補正を初期状態に戻すことができます。
  ④のあと[設定]

簡単な操作で機能を呼び出す

リストから選んで機能を呼び出す

あらかじめ登録されている機能のリストを表示して、そこから機能を呼び出します。（ショートカット）

1 ⓢ

ショートカット画面

2 利用する機能選択➡◉

- 選んだ機能の画面が表示されます。

ショートカットの機能を変更するとき

2で機能選択➡✉➡「機能登録」➡◉➡機能分類選択➡◉➡機能選択➡◉

- 機能分類を登録するときは、機能分類を選び✉を押します。

データやフォルダを登録するとき

2で機能選択➡✉➡「データ登録」➡◉➡データ／フォルダ選択➡◉

- フォルダを登録するときは、このあと「**このフォルダを設定**」を選び、◉を押します。

ボタンを長く押して機能を呼び出す

待受画面で✉、✥、ⓨを長く押すと、あらかじめ登録されている次の機能を呼び出すことができます。（キーショートカット）

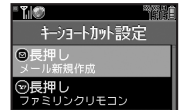
✉	S!メール作成画面表示
ⓨ	ファミリンクリモコン起動
⊙	PCサイトブラウザメニュー表示
⊙	電話帳新規登録
⊙	Bluetooth® On／Off
⊙	赤外線通信On／Off

登録されている機能を変更する

「⏱**長押し**」に電卓を登録する方法を例に説明します。

1 ◉➡「設定」➡◉

2 本体設定画面で「キーショートカット設定」➡◉



キーショートカット設定画面

3 「⏱長押し」➡◉

4 「通常アプリから登録」➡◉

5 「ツール」➡◉➡PIM／生活画面で「電卓」➡◉

ブックマークを登録するとき

4で「ブックマークから登録」➡◉➡ブックマーク選択➡◉➡「はい」➡◉

Bluetooth®や赤外線通信などのOn／Offを登録するとき

4で「その他から登録」➡◉➡機能選択➡◉

登録されている機能を解除するとき

4で「解除」➡◉

使いこなしチェック！

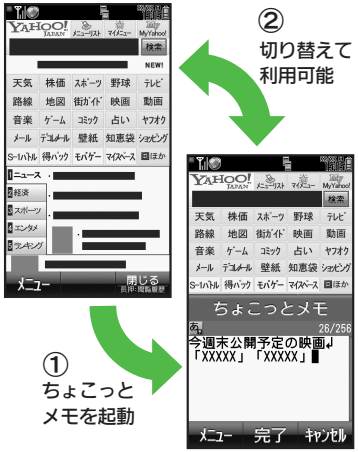
便利 ●ショートカットの割り当てを変更したい●ショートカットを初期化したい（☞P.1-33）

複数の機能を切り替えて利用する（マルチジョブ機能）

マルチジョブ機能のはたらき

ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。

インターネット利用中



気になる情報をメモ

●着信音設定など一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。「」（ゴールド）が表示されているときは、マルチジョブ機能が利用できません。

マルチジョブ機能を利用する

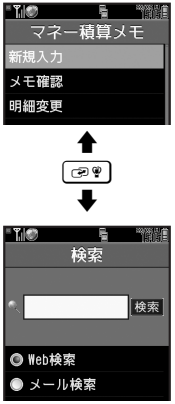
① 操作中に

文字入力画面や電話番号入力（ダイヤル）画面では、を長く押します。

② 機能選択➡●

●選んだ機能の画面が表示されます。

③ 機能を切り替えるとき



④ ➡マルチジョブ機能終了

●確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

待受画面に機能を登録して呼び出す（デスクトップショートカット）

待受画面に機能やデータのアイコンを貼り付け、アイコンを選ぶだけで目的の機能やデータを呼び出せる機能です。

機能やデータのアイコン

待受画面に機能やデータを登録する

1 ⓪

2 ◎で「OPEN」（OPEN）選択➡●

ウィジェットタブ

デスクトップショートカットタブ

3 ◎「⊞」

4 **登録する機能やデータ選択➡●**

- アイコンが表示されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

5 **表示したい位置に◎でアイコン移動➡●**

- 機能やデータが登録されます。

タッチパネルで操作するとき

「OPEN」（OPEN）をタップ➡「⊞」をタップ➡アイコンを待受画面にドラッグ➡「CLOSE」（CLOSE）をタップ

■「OPEN」（OPEN）が表示されていないときは、⓪を押した（ビューアポジション時は「Widget On」をタップした）あと操作します。

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「**待受画面にはる**」と表示される機能やデータでは、この項目を選び●を押すと、登録することができます。（シートを選ぶこともできます。）

タッチパネルでアイコンの表示位置を変更するとき

❶のあと画面をロングタッチ➡「移動モード」➡アイコンをドラッグ➡「確定」

ポインタ「⇖」で操作するとき

- ❶のあとYを長く押すと、ポインタが表示されウィジェット選択などを行うことができます。
- ポインタでの操作をやめるときはYを長く押します。

使いこなしチェック！

便利 ●アイコンを整列したい●アイコンの表示位置を変更したい●アイコンを前面／背面に移動したい（☞P.1-33）

機能やデータを利用する

1 ⓞ➡⊕でアイコン選択➡◉

●機能やデータが起動（実行）されます。

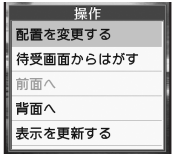
タッチパネルで操作するとき
アイコンをタップ

■アイコンが表示されていないときは、ⓞを押した（ビューアポジション時は「⌒」（Widget On）をタップした）あと操作します。

機能やデータを解除する（待受画面からはがす）

1 ⓞ➡⊕でアイコン選択➡✉

2 「操作」➡◉



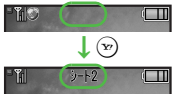
3 「待受画面からはがす」➡◉

4 「はい」➡◉

シートを切り替える

シートを利用すると、シートごとにデスクトップショートカットやモバイルウィジェットを貼り付けて、切り替えて使用することができます。

1 ⓞ➡Ⓨ



●Ⓨまたは[ボタン]を押すたびに、シートが切り替わります。
●シート名は画面上部に表示され、しばらくすると消えます。
●このあと、デスクトップショートカットを登録すると、表示されているシートに登録されます。

タッチパネルで操作するとき
画面を左右にドラッグ

■アイコンが表示されていないときは、ⓞを押した（ビューアポジション時は「⌒」（Widget On）をタップした）あと操作します。

ロックされたシートを利用するとき
ⓞ➡「🔒」選択➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

■タッチパネルで操作するときは、「🔒」をタップしたあと、操作用暗証番号を入力して「OK」を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●シートごとにアイコンをまとめて解除したい●シート名を変更したい●シートをロックしたい（☞P.1-33～P.1-34）

基本的な機能だけを利用する（シンプルメニュー）

シンプルメニューのはたらき

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。

- 画面に表示される文字が太くなり、文字サイズも「**大**」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「**時計（大）**」に設定されます。

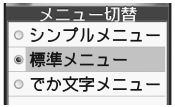
■シンプルメニューで使用できる機能

メール	受信ボックス、新規作成、下書き、デコレメールテンプレート、送信済みボックス、未送信ボックス、SMS新規作成
電話機能	電話帳、新規登録、簡易留守再生、簡易留守設定、留守電再生、オーナー情報、スピードダイヤル／メール
カメラ	静止画撮影、動画撮影、ハンドミラー、バーコードリーダー、名刺読み取り、ラクラク瞬漢ルーペ、文字読み取り、画像レビュー、静止画設定、動画設定、カメラキー設定
便利機能	カレンダー、アラーム、電卓、壁紙・着信音、スマートリンク辞書、メモ帳、S!GPSナビ、歩数計、簡易方位計、S!ともだち状況、S!一斉トーク、ダブルナンバー設定、メニュー切替
データフォルダ	—
テレビ	—

- 待受画面でできるおもなボタン操作は、基本的に標準メニューと同様です。

シンプルメニューを設定する

1 ⓜ（長く）



2 「シンプルメニュー」➡◉

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- 機能を終了させたあと、操作してください。

シンプルメニューを解除するとき

ⓜ（長く）➡「標準メニュー」➡◉

ビューアポジション切替時の動作を設定する

ビューアポジションにしたときの動作を、次のいずれかに設定できます。

カメラ起動	カメラを起動
デジタルTV起動	テレビを起動
メインメニュー	メインメニューを表示
登録アプリ起動	登録した機能を起動
登録ブックマーク接続	登録したブックマークに接続
Off（待受）	待受画面を表示

- この設定は、はじめてビューアポジションにしたときに行えるようになっています。

1 はじめてビューアポジションにする

ビューアポジション設定画面

2 メニュー／機能選択➡◉

- 設定が完了すると、以降もビューアポジション設定画面を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「はい」／「いいえ」➡◉

- 選んだメニューが表示または機能が実行されます。

「カメラ起動」を選んだとき

- 静止画撮影画面表示時、撮影環境によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の順に項目をタップします。
  【静止画撮影画面】「」（DISP）➡「」（モバイルライト）を2回

「登録アプリ起動」／「登録ブックマーク接続」を選んだとき

- あらかじめ登録されている機能やブックマークが動作します。ご自分で変更することもできます。

待受画面から操作するとき

◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ビューアポジション設定」➡◉➡「動作設定」➡◉➡メニュー／機能選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●ビューアポジション切替時の起動機能を変更したい●ビューアポジション切替時の接続ブックマークを変更したい（☞P.1-34）

ボタンやタッチパネルの誤動作を防止する

誤動作防止を設定する

ビューアポジション時に誤ってボタンやタッチパネルが動作しないよう、ロックすることができます。

1 ビューアポジションで

- 画面が消灯し、誤動作防止が設定されます。

誤動作防止を設定すると

- ボタンやタッチパネルがロックされ、動作しないようになります。

誤動作防止を解除する

誤動作防止は、ビューアポジションからオープンポジションにすると解除されます。ビューアポジションのまま解除するときは、次の操作を行います。

1

- 画面が点灯します。

2

- 誤動作防止が解除されます。
- 「**▼ロック解除**」部分を上からなぞっても解除できます。

ビューアポジション時の自動設定について

- ビューアポジションでは、何も操作せずそのままにしておくと、自動的に画面が消灯し誤動作防止が設定されます。このときも上記の操作で解除できます。

使いこなしチェック！

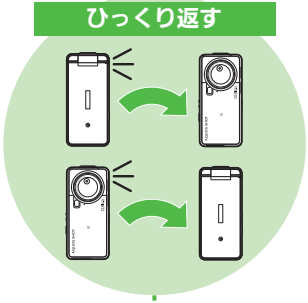
便利 ●パネル点灯と同時に誤動作防止を解除したい●誤動作防止の解除方法を変更したい（☞P.1-33）

モーションコントロールについて

本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能を呼び出すことができます。

- 誤動作防止が設定されているときや、画面が消灯しているときは利用できません。（クイックサイレントは利用できます。）
- はじめてモーションコントロールを利用するときは、必ず「**モーションコントロール補正**」（☞P.1-35）を行ってください。
- あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

ひっくり返す



クイックサイレント

机などに置いているとき、着信中やアラーム動作中などにひっくり返すと音やバイブレータが停止します。

音停止	バイブレータ停止
着信中 アラーム動作中など	着信中 アラーム動作中など

- 音量が大きかったり、音の種類によっては、停止しないことがあります。

クイックショートカット

待受画面で左右に約３往復振ると、登録されている機能を呼び出せます。

- 呼び出す機能は変更できます。

カメラ起動	テレビ起動
縦持ち	横持ち

左または右に振る

コンテンツ選択

左に振ると前のコンテンツ（音楽や画像など）、右に振ると次のコンテンツが選択できます。

音楽選択	番組選局	画像選択	ページ移動
ミュージックプレイヤー	テレビ	データフォルダ（ピクチャー）	ドキュメントビューア

マルチジョブ機能切替

２分割表示中に左右に振ると切り替えられます。

機能切替
２分割表示中

手前または奥に振る

拡大／縮小

手前に振ると拡大、奥に振ると縮小することができます。

文字拡大／縮小
Yahoo!ケータイ
メール

画像拡大／縮小
データフォルダ
（ピクチャー）

画面拡大／縮小
PCサイトブラウザ
ドキュメントビューア

モーションコントロール操作を有効／無効にする

1. ◉➡「設定」➡◉
2. 本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉

モーションコントロール設定画面

3. 「アクション設定」➡◉
4. 設定する動作選択➡◉
5. 「On」／「Off」➡◉

クイックショートカットを有効にする

1. モーションコントロール設定画面で「クイックショートカット」➡◉
2. 「On／Off設定」➡◉
3. 「On」➡◉

シークレットモードの解除について

- 次の操作でシークレットモードを一時的に解除できます。
  操作用暗証番号入力➡本機を左または右に振る
  - 待受画面を表示して、クローズポジションにすると、「**表示しない**」に戻ります。

モーションコントロール利用時のご注意

- 本機の振りかたや持ちかたによっては、正しく動作しないことがあります。
- 音やバイブレータが鳴動しているときは、モーションコントロールが動作しないことがあります。
- モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障／破損する原因となります。また、本機を強く振りすぎると、誤って本機を投げてしまったり、手首を痛める原因となります。

使いこなしチェック！

便利 ●クイックショートカットの操作を変更したい●登録したクイックショートカットを削除したい●登録したクイックショートカットをリセットしたい●モーションコントロール操作を練習したい●モーションコントロールを補正したい（☞P.1-34～P.1-35）

マナーモード／電波Offモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

1 （長く）

- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「**サイレント**」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。

マナーモードを解除するとき

マナーモード設定中に（長く）

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1 ●➡「設定」➡●➡◎「ネットワーク」

2 「電波Offモード」➡●

3 「電波Offする」➡●

- 電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除するとき

3で「電波Offしない」➡●

使いこなしチェック！

便利 ●マナーモードの設定を変更したい●オリジナルのモードを作成したい●モードの設定を初期化したい（☞P.1-35）

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使います。（お買い上げ時は「9999」に設定されています。）
交換機用暗証番号	ご契約時の４ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときに使います。
発着信規制用暗証番号※	ご契約時の４ケタの番号です。発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

※ 発着信規制用暗証番号は変更できます。

各機能で暗証番号の入力を間違えると

- 間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 発着信規制用暗証番号の入力を３回間違えたときは、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。
  このときは、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。

操作用暗証番号を変更する

- ４～８ケタの番号を設定できます。

1 ◉➡「設定」➡◉

本体設定画面

2「セキュリティ設定」➡◉

3「暗証番号変更」➡◉

4 現在の操作用暗証番号入力➡◉

5 新しい操作用暗証番号入力➡◉

6 再度新しい操作用暗証番号入力➡◉

その他の基礎知識

電話番号を確認する

1 ●➡[0 わをん]

- お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前（オーナー情報）が表示されます。

オーナー情報を編集するとき
❶のあと◎タブ選択➡項目選択➡Y!➡編集項目選択➡●➡内容編集➡Y!

覗き見を防止する（ベールビュー）

周りから画面表示を覗かれにくくします。

1 [辞書]（長く）

- ベールビューが設定されます。

ベールビューを解除するとき
ベールビュー設定中に[辞書]（長く）

ハンドミラーとして利用する

インカメラを起動して、ディスプレイをハンドミラーとして利用できます。

- 撮影はできません。

1 ◀（長く）

- インカメラが起動し、ディスプレイにインカメラからの画像が表示されます。

2 [ボタン]➡終了

懐中電灯（スポットライト）として利用する

1 クローズポジションで[ボタン]（長く）

- モバイルライトが点灯します。

2 いずれかのサイドボタン➡消灯

スポットライト利用時のご注意

- スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

電池残量の詳細を表示する

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「時計／計測」

2 「バッテリーメーター」➡●

- 電池残量が表示されます。
- 電池残量表示は、あくまでも目安です。

画面上部の電池残量表示を変更するとき
❷のあと✉➡表示形式選択➡●

電池残量表示について

- 本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示が「100%」にならないことがあります。

操作方法を確認する

1 ●➡「ツール」➡●➡◎「文書／録音」

2 「ガイド機能」➡●

3 確認項目選択➡●

- ❸で「マークの見かた」を選んだときは、このあと確認するマークの種類を選び●を押します。

使いこなしチェック！

便利 ●オーナー情報をリセットしたい●デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい●電池残量表示を変更したい●ベールビューの設定を変更したい（☞P.1-35）

ダブルナンバーを利用する

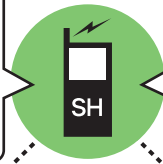
1台の携帯電話で、2つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。

- ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- 海外利用時、B回線でのSMS／S!メール送受信は、A回線に課金されます。
- ダブルナンバーについて詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」（☞P.15-23）を参照してください。

2つの電話番号とメールアドレスが利用可能

A回線

電話番号Ⓐ
090392XXXX7
メールアドレスⒶ
○○○@softbank.ne.jp



B回線

電話番号Ⓑ
090392XXXX8
メールアドレスⒷ
△△△@softbank.ne.jp

目的に応じて利用モードを変更

どちらか一方の回線だけを利用※したり、2つの回線を同時に利用することができます。

- Aモード（A回線専用）
- Bモード（B回線専用）
- デュアルモード（2回線利用）

※利用していない回線への着信は、話し中になります。メールは通知なしで受信します。

電話／メール情報を個別に管理

履歴などの情報は回線別に管理。一方の回線だけを利用しているときは、もう一方の情報は見えなくなります。

- 電話帳
- 発着信履歴
- メールボックス

- 回線別に壁紙や着信画面、着信音／バイブレータなどを設定することもできます。

ダブルナンバーを有効にする

- 圏外のときは、設定できません。

1. ◉➡「設定」➡◉
2. 本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉
3. 「On／Off設定」➡◉
4. 「On」➡◉
5. 操作用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉

ダブルナンバーを無効にするとき
❹で「Off」➡◉➡❺

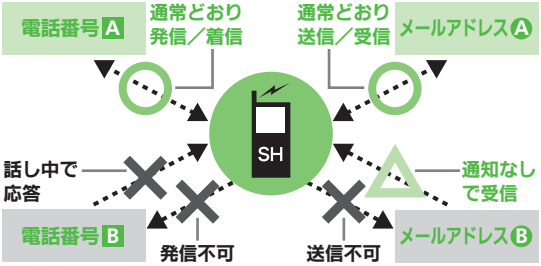
- ダブルナンバーを無効にしたときは、次の点にご注意ください。
  - B回線への電話着信／SMS受信は、A回線への着信／受信として扱われます。
  - B回線へのS!メールは、先頭部分だけ受信できます。（続き受信はできません。）
  - 「Off」にしても、ダブルナンバー契約は解除されません。

モードについて

どちらか一方の回線だけを利用する「**Aモード**」／「**Bモード**」と、２つの回線を同時に利用できる「**デュアルモード**」があります。

Aモード　A回線への着信だけを受けたいとき

●発信／送信はA回線が使用されます。B回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



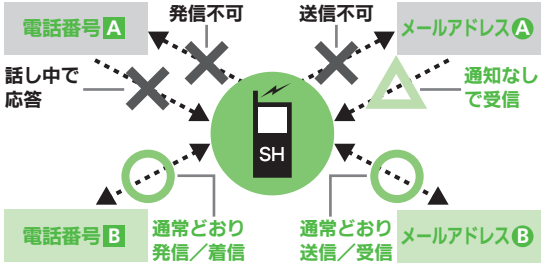
Aモード／Bモード設定時のご注意

●電話帳やメールボックス、発着信履歴などでは、利用していない回線での情報は表示されません。また、回線の種類を示すマークも表示されません。

●操作によって、利用していない回線での情報（表示されていない情報）に影響があるときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Bモード　B回線への着信だけを受けたいとき

●発信／送信はB回線が使用されます。A回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。



Bモードでは、次の利用が制限されます。

●インターネットは、A回線を使用します。（インターネット利用中の発着信は、B回線で行えます。）

●S!ともだち状況／S!一斉トーク／着デコは、利用できません。（A回線に切り替えることもできません。）

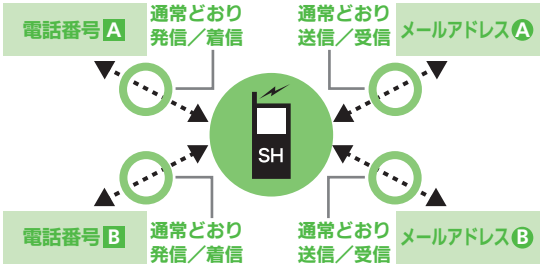
使いこなしチェック！

便利 ●モード切替時の操作用暗証番号の入力を省略したい●モード名を変更したい●未使用モードの着信をマークで通知したい●パケット接続時に確認画面を表示しない（☞P.1-36）

デュアルモード

A回線／B回線のどちらからの着信も受けたいとき

●発信／送信時は、A回線（電話帳や履歴使用時には、情報内の回線）が優先的に使用されます。使用する回線を選んで発信／送信することもできます。



デュアルモードでは、目的に応じて回線を選択することもできます。

電話帳	メール送信	電話発信
A回線専用／B回線専用／両回線共用（デュアル）を設定できます。	送信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届くメールアドレスが変わります。	発信時に選択した回線（A回線／B回線）によって、相手に届く発信者番号が変わります。

●電話帳やメール、履歴などに回線を表す「A」、「B」、「D」が表示されます。

モードを切り替える

1. （長く）
2. 操作用暗証番号入力➡◉
3. モード選択➡◉
   ●「Bモード」を選んだときは、このあと確認画面が表示されます。
4. 「はい」➡◉

デュアルモードに設定したとき

操作によっては、次のような回線選択の画面が表示されます。利用する回線を選び◉を押してください。

また、回線ごとの設定や登録が行えるときは、画面右下に回線を示すソフトキーが表示されます。ⓨを押し、回線を選んでください。

●上記以外にも回線を選ぶ操作が必要なときは、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●回線を特定して着信を拒否したい●デュアルモード時の利用回線を設定したい（☞P.1-36）

USB充電

USB充電を無効にしたい［USB充電］	●➡「設定」➡●➡◇「外部接続」➡「USB充電」➡●➡「無効」➡●

インフォメーション

インフォメーションの履歴を利用したい［インフォメーション］	共通操作●➡「電話機能」➡●➡下記の操作
	履歴を確認する 「インフォメーション」➡●
	履歴を消去する 「インフォメーション」➡●➡✉➡「はい」➡●

タッチパネル

画面をタップしたときの振動を設定したい［タッチパネル反応設定］	共通操作●➡「設定」➡●➡本体設定画面で「タッチパネル設定」➡●➡「タッチパネル反応設定」➡●➡下記の操作
	マナーモード時は無効にする 「振動する（マナーモード中以外）」➡●
	振動を無効にする 「振動しない」➡●

誤動作防止

パネル点灯と同時に誤動作防止を解除したい［ロックの設定］	●➡「設定」➡●➡本体設定画面で「タッチパネル設定」➡●➡「誤動作防止」➡●➡「ロックの設定」➡●➡「シンプルロック」➡●
誤動作防止の解除方法を変更したい［ロックの解除］	●➡「設定」➡●➡本体設定画面で「タッチパネル設定」➡●➡「誤動作防止」➡●➡「ロックの解除」➡●➡設定項目選択➡●

ショートカット

ショートカットの割り当てを変更したい［移動］	R➡機能選択➡✉➡「移動」➡●➡移動先選択➡●
ショートカットを初期化したい［設定リセット］	R➡番号選択➡✉➡「設定リセット」➡●➡「はい」➡●

デスクトップショートカット

■待受画面での操作

アイコンを整列したい［アイコン整列］	⏱➡✉➡「アイコン整列」➡●➡整列方法選択➡● ● ウィジェットは整列されません。
アイコンの表示位置を変更したい［配置を変更する］	⏱➡◇でアイコン選択➡✉➡「操作」➡●➡「配置を変更する」➡●➡表示位置変更➡●
アイコンを前面／背面に移動したい［前面へ／背面へ］	⏱➡◇でアイコン選択➡✉➡「操作」➡●➡「前面へ」／「背面へ」➡●
シートごとにアイコンをまとめて解除したい［全部はがす／選択してはがす］	共通操作⏱➡✉➡「一覧から操作」➡●➡「待受画面からはがす」➡●➡下記の操作
	すべて解除する 「全部はがす」➡●➡◇「ショートカット」➡シート選択➡Y!➡「はい」➡●
	複数選択して解除する 「選択してはがす」➡●➡◇「ショートカット」➡アイコン選択➡●（□／☑）➡アイコン指定完了➡Y!➡「はい」➡●

■シート

シート名を変更したい ［シート名変更］	共通操作 ⏲➡✉➡「設定」➡◉➡「シート設定」➡◉➡「シート名変更」➡◉➡下記の操作
	シート名を変更する 変更するシート選択➡◉➡シート名修正➡◉
	変更したシート名をすべて元に戻す ✉➡「はい」➡◉
シートをロックしたい ［シートロック設定］	共通操作 ⏲➡✉➡「設定」➡◉➡「シート設定」➡◉➡「シートロック設定」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉➡下記の操作
	シートをロックする ロックするシート選択➡◉➡「On」➡◉
	シートロック一時解除方法を変更する 「ロック解除方法」➡◉➡「パスワードなし」➡◉ ●⏲を押したあと、「▣」を選び◉を押すだけで、シートロックが一時解除できるようになります。

ビューアポジション設定

ビューアポジション切替時の起動機能を変更したい ［登録アプリ設定］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ビューアポジション設定」➡◉➡「登録アプリ設定」➡◉➡メニュー選択➡◉➡登録する機能選択➡◉ ●動作設定を「登録アプリ起動」にしたときに有効となります。
ビューアポジション切替時の接続ブックマークを変更したい ［登録ブックマーク設定］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ビューアポジション設定」➡◉➡「登録ブックマーク設定」➡◉➡ブックマーク選択➡◉➡「はい」➡◉ ●動作設定を「登録ブックマーク接続」にしたときに有効となります。

モーションコントロール

画面の切り替え方法を変更したい ［縦横画面切替］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「縦横画面切替」➡◉➡設定項目選択➡◉ ●「オープン手動」、「手動」設定時は、◀を押すと画面が切り替わります。
クイックショートカットの操作を変更したい ［クイックショートカット登録］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「クイックショートカット」➡◉➡「クイックショートカット登録」➡◉➡「縦持ち」／「横持ち」➡◉➡メニュー選択➡◉➡登録する機能選択➡◉ ●メニュー項目そのものを登録するときは、メニューを選択したあと、✉を押します。
登録したクイックショートカットを削除したい ［1件削除］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「クイックショートカット」➡◉➡「クイックショートカット登録」➡◉➡「縦持ち」／「横持ち」➡✉➡「1件削除」➡◉➡「はい」➡◉
登録したクイックショートカットをリセットしたい ［設定リセット］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「クイックショートカット」➡◉➡「クイックショートカット登録」➡◉➡✉➡「設定リセット」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉
モーションコントロール操作を練習したい ［アクション練習］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「アクション練習」➡◉➡練習内容選択➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。

モーションコントロールを補正したい ［モーションコントロール補正］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「モーションコントロール設定」➡◉➡「モーションコントロール補正」➡◉ ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●補正するときは、金属性のものや磁気のあるものから離れて行ってください。また、電車内や自動車内では行わないでください。

マナーモード

マナーモードの設定を変更したい ［マナーモード設定］	共通操作◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「マナーモード設定」➡◉➡下記の操作
	利用モードを変更する モード選択➡◉
	各モードの設定内容を変更する モード選択➡✉➡設定項目選択➡◉➡各設定項目の操作 ●「通常モード」では変更できません。
オリジナルのモードを作成したい ［オリジナルモード］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「マナーモード設定」➡◉➡「オリジナルモード」➡✉➡設定項目選択➡◉➡各設定項目の操作
モードの設定を初期化したい ［リセット］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「マナーモード設定」➡◉➡モード選択➡✉➡操作用暗証番号入力➡◉➡「はい」➡◉

オーナー情報

オーナー情報をリセットしたい ［オーナー情報リセット］	◉➡ME➡✉➡「オーナー情報リセット」➡◉➡「はい」➡◉
デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい ［Bへ切替／Aへ切替］	◉➡ME➡✉➡「Bへ切替」／「Aへ切替」➡◉

電池残量表示

電池残量表示を変更したい ［ミニ電池表示］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「ミニ電池表示」➡◉➡表示形式選択➡◉ ●「切替（時計／残量（%））」設定時に、表示が切り替わる時間を変更するときは✉を押します。 ●「残量（%）」は、電池残量の目安です。 ●表示される数値は、あくまでも目安です。

ベールビュー

ベールビューの設定を変更したい ［ベールビュー］	共通操作◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「ベールビュー」➡◉➡下記の操作
	パターンを変更する 「パターン設定」➡◉➡パターン選択➡◉
	倍率を変更する 「倍率設定」➡◉➡倍率選択➡◉
	濃度を変更する 「濃度設定」➡◉➡濃度選択➡◉ ●「濃度２」または「濃度３」を選んだときは、◉を押す前に⊖を押すと、正面から見たときの見ばえ（濃度）を設定することができます。

ダブルナンバー

■全般

モード切替時の操作用暗証番号の入力を省略したい［暗証番号入力］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「暗証番号入力」➡◉➡「入力しない」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉
モード名を変更したい［回線名／アイコン編集］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「回線名／アイコン編集」➡◉➡モード選択➡◉➡回線名入力➡◉➡アイコン選択➡◉

■Aモード／Bモード

未使用モードの着信をマークで通知したい［着信通知アイコン表示］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「着信通知アイコン表示」➡◉➡「表示する」➡◉
パケット接続時に確認画面を表示しない［パケット接続確認］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「パケット接続確認」➡◉➡「Off」➡◉ ●Bモード設定時に有効です。

■デュアルモード

回線を特定して着信を拒否したい［回線別着信拒否］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「回線別着信拒否」➡◉➡回線選択➡◉➡「拒否する」➡◉
デュアルモード時の利用回線を設定したい［利用回線設定］	◉➡「設定」➡◉➡本体設定画面で「ダブルナンバー設定」➡◉➡「利用回線設定」➡◉➡設定項目選択➡◉